

農地利用最適化推進委員応募状況(令和7年12月26日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 13

応募番号 1

被推薦者(推薦を受ける者)

(いわた よしのり)
岩田 義則

職業	営農年数
農業兼会社員	年
年齢	耕作面積
58歳	8,000m ²
性別	営農類型
男	水稻

応募理由(抱負)

農業者の高齢化後継者不足等の影響で未作付農地や耕作放棄農地の発生を抑制し地域農業の活性化を図りたい。

地域計画作成に準備段階から携わっており農業生産振興に努める。

年月	勤務経歴	年月	団体における経歴
平成17年5月～	(株)川越ガス入社	平成29年4月～平成30年3月	江村町自治会長
	現在に至る	令和2年6月～	農事組合法人グリーンファームエムラ理事
		令和5年7月～	農地利用最適化推進委員
農業委員への推薦・応募 状況	無	同意事項について	同意する

推薦者

名称	代表者又は管理人の氏名
県地区農業推進協議会	水野 誠
	構成員の人数
	23人
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等
地域農業振興及び農業者所得向上	三重北農業協同組合理事・総代、農業委員、農地利用最適化推進委員

推薦理由

- ・長年にわたり豊富な農業経験があり地域の信頼をえている。
- ・地域農業や農家情報に精通しており、農地の利用調整や耕作放棄地発生の未然防止・解消等農業委員会業務に大きく貢献できると考える。
- ・地域計画作成に準備段階から携わっており農業委員会活動に十分な知識があると判断します。

農地利用最適化推進委員応募状況(令和7年12月26日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 14

応募番号 2

被推薦者(推薦を受ける者)

(なんや おさむ)
南谷 修

職業	営農年数
農業	40年
年齢	耕作面積
61歳	9,000m ²
性別	営農類型
男	露地野菜

応募理由(抱負)

地域計画作成に準備段階から携わっており制度は理解しています。
農家戸数の減少等による未作付農地・遊休農地の解消を図り地域の農業所得の確保や活性化を図る。

年月	勤務経歴	年月	団体における経歴
昭和59年4月	株九鬼産業 入社	令和5年7月～	農地利用最適化推進委員
昭和60年3月	同社 退社		現在に至る
昭和60年4月～	就農		
	現在に至る		
農業委員への推薦・応募 状況	無	同意事項について	同意する

推薦者

名称	代表者又は管理人の氏名
県地区農業推進協議会	水野 誠
	構成員の人数
	23人
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等
地域農業振興及び農業者所得向上	三重北農業協同組合理事・総代、農業委員、農地利用最適化推進委員

推薦理由

- ・長年にわたり豊富な農業経験があり地域の信頼をえている。
- ・地域農業や農家情報に精通しており、農地の利用調整や耕作放棄地発生の未然防止・解消等農業委員会業務に大きく貢献できると考える。
- ・地域計画作成に準備段階から携わっており農業委員会活動に十分な知識があると判断します。

農地利用最適化推進委員応募状況(令和7年12月26日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 15

応募番号 3

被推薦者(推薦を受ける者)

(あべ ひでき)
阿部 英樹

職業	営農年数
農業	38年
年齢	耕作面積
62歳	101,000m ²
性別	営農類型
男	水稻

応募理由(抱負)

農家戸数が減少する中、農地の集積・集約化を行い地域農業の振興を図りたい。
地域計画作成に準備段階から携わっており次世代等の育成にも努める。

年月	勤務経歴	年月	団体における経歴
昭和62年4月～	就農 現在に至る	令和5年7月～	農地利用最適化推進委員
平成28年3月～	三重県指導農業士 現在に至る		現在に至る
農業委員への推薦・応募 状況	無	同意事項について	同意する

推薦者

名称	代表者又は管理人の氏名
県地区農業推進協議会	水野 誠
	構成員の人数
	23人
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等
地域農業振興及び農業者所得向上	三重北農業協同組合理事・総代、農業委員、農地利用最適化推進委員

推薦理由

- ・長年にわたり豊富な農業経験があり地域の信頼をえている。
- ・地域農業や農家情報に精通しており、農地の利用調整や耕作放棄地発生の未然防止・解消等農業委員会業務に大きく貢献できると考える。
- ・地域計画作成に準備段階から携わっており農業委員会活動に十分な知識があると判断します。

農地利用最適化推進委員応募状況(令和7年12月26日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 16

応募番号 4

被推薦者(推薦を受ける者)

(かわた しげたか)
川田 重孝

職業	営農年数
農業	17年
年齢	耕作面積
78歳	6,700m ²
性別	営農類型
男	水稻

応募理由(抱負)

農家戸数が減少するなか農地の担い手への利用集積を図る。
地域計画作成に準備段階から携わっており地域農業の振興に努める。

年月	勤務経歴	年月	団体における経歴
昭和40年4月	伊勢湾倉庫(株) 入社	平成26年4月～平成27年3月	下海老町自治会長
平成20年3月	同社 退社	令和5年7月～	農地利用最適化推進委員
平成20年4月～	就農 現在に至る		現在に至る
農業委員への推薦・応募 状況	無	同意事項について	同意する

推薦者

名称	代表者又は管理人の氏名
県地区農業推進協議会	水野 誠
	構成員の人数
	23人
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等
地域農業振興及び農業者所得向上	三重北農業協同組合理事・総代、農業委員、農地利用最適化推進委員

推薦理由

- ・長年にわたり豊富な農業経験があり地域の信頼をえている。
- ・地域農業や農家情報に精通しており、農地の利用調整や耕作放棄地発生の未然防止・解消等農業委員会業務に大きく貢献できると考える。
- ・地域計画作成に準備段階から携わっており農業委員会活動に十分な知識があると判断します。

農地利用最適化推進委員応募状況(令和7年12月26日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 22

応募番号 5

被推薦者(推薦を受ける者)

(かわぐち ともひろ)
川口 智弘

職業	営農年数
農業兼会社員	37年
年齢	耕作面積
69歳	51,509m ²
性別	営農類型
男	水稻

応募理由(抱負)

これまでの農業で培ってきた経験を活かし地域の農業者の皆さんに納得いただける活動をするため、農地利用最適化委員という立場からより広い視野をもって取り組んで参りたいと思います。

まだまだ至らぬ点もありご不便をおかけすることもあるかと存じますが、任命されたしだいには責任をしっかりと果たして行けるよう邁進する所存です。

今後ともより一層のご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和52年3月～	内田鍛工(株) 入社	平成29年7月～	農地利用最適化推進委員
平成元年～	就農		現在に至る
	現在に至る		
農業委員への推薦・応募 状況	無	同意事項について	同意する

推薦者

名称	代表者又は管理人の氏名
桜地区農業推進協議会	村田 久和
	構成員の人数
	37人
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等
農林行政の円滑な推進、農業の振興と農業経営の安定	地区農業の振興について活動を行える地区内の農業従事者

推薦理由

川口氏は、桜地区を代表する農業者の一人であり、同地区の農業振興に貢献していただいているます。

前期まで同地区(第22区)四日市市農地利用最適化推進委員をしており、委員として業務遂行に最適であると考えます。

また、人柄・識見等で申し分なく、委員としての職務遂行にあたり独立性が確保できる人物です。

第22区四日市市農地利用最適化推進委員の委員選定に関して、川口智弘氏を推薦いたします。

農地利用最適化推進委員応募状況(令和7年12月26日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 23

応募番号 6

被推薦者(推薦を受ける者)

(こばやし けいし)
小林 敬司

職業	営農年数
農業	45年
年齢	耕作面積
65歳	67,029m ²
性別	営農類型
男	水稻

応募理由(抱負)

これまでの農業で培ってきた経験を活かし地域の農業者の皆さんに納得いただける活動をするため、農地利用最適化委員という立場からより広い視野をもって取り組んで参りたいと思います。

まだまだ至らぬ点もありご不便をおかけすることもあるかと存じますが、任命されたしだいには責任をしっかりと果たして行けるよう邁進する所存です。

今後ともより一層のご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和53年4月	桑名市消防署 入署	令和5年4月～	智積町農家組合長
令和4年3月	同署 退署	令和5年7月～	農地利用最適化推進委員
昭和55年4月～	就農 現在に至る		現在に至る
農業委員への推薦・応募 状況	無	同意事項について	同意する

推薦者

名称	代表者又は管理人の氏名
桜地区農業推進協議会	村田 久和
	構成員の人数
	37人
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等
農林行政の円滑な推進、農業の振興と農業経営の安定	地区農業の振興について活動を行える地区内の農業従事者

推薦理由

小林氏は、桜地区を代表する農業者の一人であり、同地区の農業振興に貢献していただいています。

また、将来の農業・農地に不安を感じる農業者の一人でもあります。地区内からの評判もよく、委員としての職務遂行にあたり独立性が確保できる人物であり、ふさわしい人材と判断いたしました。

第23区四日市市農地利用最適化推進委員の委員選定に関して、小林敬司氏を推薦いたします。

農地利用最適化推進委員応募状況(令和7年12月26日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 33

応募番号 7

被推薦者(推薦を受ける者)

(もり たかお)
森 孝夫

職業	営農年数
農業	56年
年齢	耕作面積
74歳	25,000m ²
性別	営農類型
男	茶

応募理由(抱負)

農業従事者の高齢化と後継者不足で耕作放棄畠が増えつつあります。長年農業をしてきた者にとつて荒地を見るつら感じます。これ以上荒畠を増やさず、耕作放棄畠を再利用畠にしてもらうために話し合い、よく考えて魅力のもてる農業経営が出来るように進めたいと思います。

年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和44年4月～	就農 現在に至る	令和5年7月～	農地利用最適化推進委員
			現在に至る
農業委員への推薦・応募 状況	無	同意事項について	同意する

推薦者

名称	代表者又は管理人の氏名
水沢地区農業推進協議会	本郷 圭三
	構成員の人数
	32人
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等
地域内農業の振興	地区内農地経営主

推薦理由

地区の中心的な存在として、農業経営をしており、農業に関して幅広い知識を有している。
地元農業者の信頼も厚いことから、農地利用最適化、地域農業の振興に大きく貢献できると考えます。

農地利用最適化推進委員応募状況(令和7年12月26日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 34

応募番号 8

被推薦者(推薦を受ける者)

(つつみ もとひろ)
堤 基博

職業	営農年数
農業	44年
年齢	耕作面積
70歳	45,000m ²
性別	営農類型
男	水稻、茶

応募理由(抱負)

推進委員の経験を生かし、荒廃地をできるだけ減らし、若手に地域内農業振興と堅実な農業経営を継続できるよう協力し、担い手農家が耕作できるようにしたい。

年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和48年4月	日産自動車 入社	平成23年～	三重用水土地改良区総代
昭和56年5月	同社 退社	令和5年7月～	農地利用最適化推進委員
昭和56年6月～	就農 現在に至る		現在に至る
農業委員への推薦・応募 状況	無	同意事項について	同意する

推薦者

名称	代表者又は管理人の氏名
水沢地区農業推進協議会	本郷 圭三
	構成員の人数
	32人
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等
地域内農業の振興	地区内農地経営主
推 薦 理 由	

地区の中心的な存在として、農業経営をしており、農業に関して幅広い知識を有している。
地元農業者の信頼も厚いことから、農地利用最適化、地域農業の振興に大きく貢献できると考えます。

農地利用最適化推進委員応募状況(令和7年12月26日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 35

応募番号 9

被推薦者(推薦を受ける者)

(つじ やすお)
辻 康雄

職業	営農年数
農業	46年
年齢	耕作面積
64歳	28,000m ²
性別	営農類型
男	水稻、茶

応募理由(抱負)

荒廃地対策等市役所と密な連絡を取り、荒廃農地を作らないよう努力する。

年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和54年4月～	就農 現在に至る	平成26年12月～	三重用水理事
		平成25年4月～	資源保全会副会長
		平成30年4月～	水沢中央営農組合 組合長
		令和4年4月～	瀬戸水系水利組合組合長
		令和5年7月～	農地利用最適化推進委員
			現在に至る
農業委員への推薦・応募 状況	無	同意事項について	同意する

推薦者

名称	代表者又は管理人の氏名
水沢地区農業推進協議会	本郷 圭三
	構成員の人数
	32人
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等
地域内農業の振興	地区内農地経営主

推薦理由

地区の中心的な存在として、農業経営をしており、農業に関して幅広い知識を有している。
地元農業者の信頼も厚いことから、農地利用最適化、地域農業の振興に大きく貢献できると考えます。

農地利用最適化推進委員応募状況(令和7年12月26日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 36

応募番号 10

被推薦者(推薦を受ける者)

(いとう としや)
伊藤 俊也

職業	営農年数
農業	39年
年齢	耕作面積
62歳	170,000m ²
性別	営農類型
男	露地野菜、茶

応募理由(抱負)

現在、茶園1,400a、露地野菜300aを耕作しています。

茶園では、4台の乗用型管理機で労力の軽減と作業の効率化に努めています。露地野菜では局所施肥や直進アシストを使った移植畝の形成で高品質化に努めています。

この技術を地域のためにフィードバックしていきたいと思います。

水沢町でも高齢化や後継者不足による農業人口の減少が顕著になっています。個人で出来ることは少ないですが、できる限り耕作放棄地を受けたいと思います。

年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和61年4月～	就農 現在に至る	平成25年3月～	四日市茶業連合会副会長
		平成25年3月～	三重茶農業協同組合理事
			現在に至る
農業委員への推薦・応募 状況	無	同意事項について	同意する

推薦者

名称	代表者又は管理人の氏名
水沢地区農業推進協議会	本郷 圭三
	構成員の人数
	32人
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等
地域内農業の振興	地区内農地経営主

推薦理由

地区の中心的な存在として、農業経営をしており、農業に関して幅広い知識を有している。
地元農業者の信頼も厚いことから、農地利用最適化、地域農業の振興に大きく貢献できると考えます。

農地利用最適化推進委員応募状況(令和7年12月26日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 37

応募番号 11

被推薦者(推薦を受ける者)

(とまつ けんじ)
戸松 健司

職業 営農年数

農業 21年

年齢 耕作面積

56歳 160,000m²

性別 営農類型

男 露地野菜、花き

応募理由(抱負)

農業を取り巻く状況は変化しており、農業者の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加等の課題、環境保全型農業、地産地消の推進、スマート農業技術の導入等新たな可能性、こうした状況を理解して農地の最適な利用を通して地域農業の振興に協力できたら良いと思う。

年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和63年4月	(財)中部電気保安協会 入社		
平成15年2月	同協会 退社		
平成16年1月	就農 現在に至る		
農業委員への推薦・応募 状況	無	同意事項について	同意する

推薦者

名称	代表者又は管理人の氏名
水沢地区農業推進協議会	本郷 圭三
	構成員の人数
	32人
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等
地域内農業の振興	地区内農地経営主

推薦理由

地区の中心的な存在として、農業経営をしており、農業に関して幅広い知識を有している。
地元農業者の信頼も厚いことから、農地利用最適化、地域農業の振興に大きく貢献できると考えます。